

ふるさとの無形文化財

大漁バラ抜き節

体験教室

バラ抜き節は、カツオ節製造作業に従事する人々によって唄い継がれてきた作業唄です。

夜半に及ぶ作業の中で「眠気覚まし」のために唄われたと言い伝えられています。

「バラ」とはカツオの小骨のことで、バラ抜き節は今から約400年前に、長崎の五島から伝わったと言われています。

バラ抜き節は昭和36年に土佐清水市の指定文化財となりました。この教室では、その踊りの振り付けや唄を丁寧に学んでいきます。どうぞお気軽にご参加ください。

- ▶ 日程：11月30日／12月7日・21日（全3回・すべて月曜日）
- ▶ 時間：午前10時～11時30分
- ▶ 会場：土佐清水市立中央公民館（3階多目的ホール）
- ▶ 対象：原則、全日程参加できる方
- ▶ 定員：20名 ▶ 参加費：無料
- ▶ 講師：中山信枝さん（土佐清水バラ抜き節保存会）
安岡美紀さん（元中学校音楽教員）
- ▶ お申し込み方法：お電話または公民館窓口へ（11月23日締切）

◎ 初日には基調講演があります

「近世・近代の鼻前カツオ漁業史」

講師：教育委員会生涯学習課 市史編さん室長 田村公利さん